



◆藤盛 先輩《星野高校》

高知県立大学 文化学部

聖心女子大学 文学部

大東文化大学 文学部 他

<合格のためのポイント>

●勉強の前に必要なこと

受験大学を決めるとき、進路を決めるとき、夢や目標がはっきりしていないと第一歩が踏み出せない。

集中が続かなかったり、勉強が嫌になったりするのとはそこが原因。

何のために勉強するのか、何のために大学に進学するのかをしっかりと考える。

●センターまでに●●をやった

まずは英語。とにかく英語。英語が最重要科目。

英語は1冊の参考書、1冊の問題集を何度も繰り返しやる。とにかく1冊を徹底することが大事。

英語の長文を1日1題やるとノルマを決めてとりくむ。単語だけの勉強ではなく、長文を解きながら単語も一緒に身につける。

地学基礎と生物基礎は学校の教科書がベスト。基礎の基礎を徹底的に固めるのが◎。

直前期には時間を計りながら問題演習。Kパックがおすすめ。

●国公立ならではの学習

受験科目数が多いので、かたよりのない学習が必須。

得意不得意をバランスよくこなすためには、単元や内容ではなく、学習の時間をもとに上手に区切ると◎。

2次試験の記述試験や小論文対策は、とにかく書いて添削してもらうことの繰り返し。

学校の先生も塾・予備校の先生も、すべての先生を利用する。

●工夫された学習方法

模擬試験でも本番の試験でも、テスト中に集中力を切らさないことが必要。

特に試験時間が1時間を超える英語や国語では、試験時間の後半に息切れすると致命的になる。

そこで、80分をひとつのターンと決めて勉強時間を区切り、体内時計を慣れさせる。

受講講座

英語	難度別システム英語 文法編 II
	難度別システム英語 総合編(長文読解中心)IV
	上位国公立大総合英語
数学	センター対策数学 IA(70%突破)
社会	斎藤整のヨコから見る世界史ゼミ
	世界史のまとめ 要点整理編

